

特集 夏の節電対策



# 夏の節電対策



## 市で行う取り組み

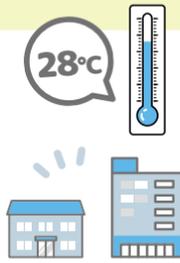
市は、「COOL CHOICE (賢い選択)」に基づき、以下に掲げる取り組みにより、節電を推進します。

- 市役所などの公共施設で、適切な市民サービスの提供を維持できる節電に取り組みます。
- 職員は、すだれの設置による室温上昇の緩和やコピー時の両面印刷による紙資源の抑制など、きめ細やかな省エネ行動に取り組みます。
- 市役所にグリーンカーテンを設置し、室温上昇を緩和します。また、市役所以外の公共施設へのグリーンカーテンの設置を推進します。
- 公共施設への再生可能エネルギー設備の導入を進めます。

## 省エネルギーを快適に過ごす工夫

### エアコンの温度設定は、体調を考慮し室温28度を目安に節電に努めましょう

エアコンが複数ある場合は、一つの部屋で過ごすことで、エアコンの他、使用する照明も減らすことができ、消費電力の大幅な削減につながります。また、ショッピングセンターや図書館などで過ごすようにすることも大きな節電効果となります。



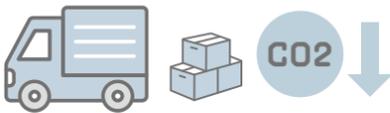
### 電化製品の使用方法、使用頻度を見直しましょう

- 使用しない部屋の照明やエアコンは小まめに消し、長時間使用しないテレビやパソコンなどの電化製品のコンセントを抜きましょう。
- 炊飯器、電気ポット、お風呂などの保温は、できるだけ控えましょう。



### 宅配物の受け取りは1回で

トラックから排出されるCO2を削減しましょう。



### グリーンカーテンを活用しましょう

つる性植物を利用したグリーンカーテンを設置して、室内温度の上昇の抑制に努めましょう。

### 過ごしやすい素材の衣類を取り入れましょう

すばやく汗を吸収し蒸発させる素材や、い草や麻などの素材で作られた衣類を選ぶと、気温の高い夜でも寝苦しさや和らぎ、より快適に過ごすことができます。

### 打ち水で地面の熱を逃しましょう

水が乾くまでの間、気化熱効果により、コンクリートやアスファルトに溜まった熱を逃してくれる効果があります。

## 節電効果(削減率)

※「節電効果」は点灯帯(19:00頃)の家庭の電力使用量に対する節電効果の概算値です。地域・時間帯により節電効果は変動します。

### ● 省エネ・節電メニュー

		節電効果* (削減率)
エアコン	①室内の冷やしすぎに注意し、無理のない範囲で室内温度を上げましょう(右記の節電効果は室内温度を26℃から2℃上げた場合の数値)。	5.4%
	②目詰まりしたフィルターを清掃しましょう。	1.9%
	③日中はすだれ、よしず、カーテンなどで窓からの日差しを和らげましょう。	
照明	④リビングなどの部屋の明るさを下げましょう。	2.5%
	⑤不要な照明は消しましょう。	1.5%
冷蔵庫	⑥冷蔵庫の冷やしすぎを避け(強→中)、扉を開ける時間を減らし、食品を詰め込みすぎないようにしましょう。 ※食品の傷みにはご注意ください。	1.2%
	⑦壁との間に適切な間隔を空けて設置しましょう。	
テレビ	⑧省エネモードに設定して、画面の輝度を下げましょう。見ていない時は消しましょう。	2.0%
温水洗浄便座	⑨温水のオフ機能、タイマー節約機能を利用しましょう。機能がない場合、使わないときはコンセントからプラグを抜きましょう。	0.3%
待機電力	⑩リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切り、長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜きましょう(テレビ、パソコン、プリンターなど)。	0.5%
洗濯機	⑪洗濯は容量の8割以上を目安にまとめて洗いをしましょう。	0.4%
乾燥機	⑫衣類乾燥機(洗濯機の乾燥機能含む)や浴室乾燥機は、部屋干しと併用して使用時間を短くしましょう。	0.4%

出典:経済産業省『夏季の省エネ・節電メニュー(令和4年6月)』3頁  
([https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving\\_and\\_new/saving/media/index.html#2](https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/media/index.html#2))

## ぎまっ子環境教室

市内在住の児童の皆さんと環境問題を考えるため、次のテーマで教室を開催します。

1 「植物発電」について学ぼう  
座間で生まれた新再生可能エネルギー

2 地球環境と省エネ  
エネルギーの大切さを知り、生活の中で取り組める省エネについて学びます

- 日時 7月26日(水) ①10:00~11:30 ②14:00~15:00
- 場所 ハーモニーホール座間大会議室
- 内容 ①植物・水から発電する植物発電について、実際に発電装置を作って学ぶ ②エネルギーの「創・蓄・省」が理解できる実演キットを使って学ぶ
- 講師 水野国際特許商標事務所 水野恒雄博士(工学) ②パナソニック株式会社 成瀬勲さん
- 対象 市内在住の小学4年~6年生とその保護者
- 定員 各回20組(申込順)
- 費用 ①1,000円 ②無料
- 持物 筆記用具、飲み物
- 申込 7月14日(金)までに電話で担当へ



担当 ゼロカーボン推進課 ☎046(252)7675 (FAX)046(255)3550

7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です。

担当 こども育成課(青少年センター) ☎046(253)8415 (FAX)046(259)2163

